

営農ウィークリーNEWS

水稲採種ほ植え付け後の現地確認実施(向島)

7月21日、向島の水稲採種ほの植え付け後の現地確認が行われました。普及センターとJA担当者としてヒノヒカリの採種ほ水田6ヶ所(3戸)の生育状況を確認しました。6ほ場とも生育は順調で、今後、真夏の管理、病虫害への対応などをきっちり行っていきます。普及センター、JAではさらに、出穂期審査、登熟期審査を実施し、充実した種籾の確保供給を図ります。



採種ほの水稲の生育状況を見る普及指導員ら



ほ場に立てられた採種ほの認定書

大原やさい研究会が栽培研修会を開催

7月19日、大原支店および近隣の畑において栽培研修会が開催され、生産者ら約20人が参加しました。経済部営農販売課荒木技術顧問から野菜の栽培管理や資材について説明した後、現地圃場で、京都乙訓農業改良普及センターの西畑普及指導員が、夏野菜の管理方法についてわかりやすく解説しました。若い農業者が多く、熱心に質問をしていました。



—TAC information—

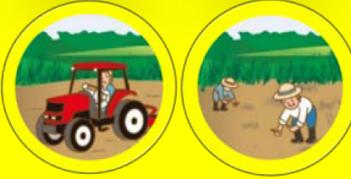
多収米「ほしじるし」の生育調査実施中



安定した水稲経営への試験的取組として、JA全農全国本部が行っている業務用多収米「ほしじるし」の栽培試験培を、昨年に引き続き向島の4戸、4ほ場で行っています。「ほしじるし」は耐倒伏性のある多収品種で粘りのある良食味の品種です。普及センターとJAでは、定期的に生育調査を行い時期に合った栽培管理の提案を行っています。

農作業と暑さ指数について

- 暑さ指数(WBGT)は、暑さの厳しさを示す指標です。
- 高ければ高いほど、熱中症になりやすくなります。熱中症対策を行う場合、気温よりも暑さ指数を見るようにしましょう。

身体作業強度	作業の例	暑さ指数(WBGT)基準値
安静	安静	33 (暑さに慣れていない人は32)
軽作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽な座位、立位、軽い手作業(書く、簿記など) ・手及び腕の作業(点検、組み立てや軽い材料の区分け) ・腕と足の作業(普通の状態での乗り物の運転、足のスイッチやペダルの操作) 	30 (暑さに慣れていない人は29)
中程度の作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・トラクターや重機の操作、草むしり、果物や野菜を摘む ・軽量の荷車や手押し車を押したり引いたりする 	28 (暑さに慣れていない人は26)
激しい作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・シャベルを使う、草刈り、掘る、のこぎりをひく ・重い荷物の荷車や手押し車を押したり引いたりする 	25 (暑さに慣れていない人は22)
極めて激しい作業	<ul style="list-style-type: none"> ・激しくシャベルを使ったり掘ったりする、斧をふるう、階段を登る、走る 	23 (暑さに慣れていない人は18)

日本工業規格Z8504(人間工学—WBGT(湿球黒球温度)指数に基づく作業者の熱ストレスの評価—暑熱環境) 附属書A「WBGT熱ストレス指数の基準値表」を基に作成

お住まいの地域の暑さ指数は
こちらから見られます！

http://www.wbgt.env.go.jp/wbgt_data.php



お住まいの地域の暑さ指数を毎朝
メールでお届けすることもできます！

http://www.wbgt.env.go.jp/mail_service.php

